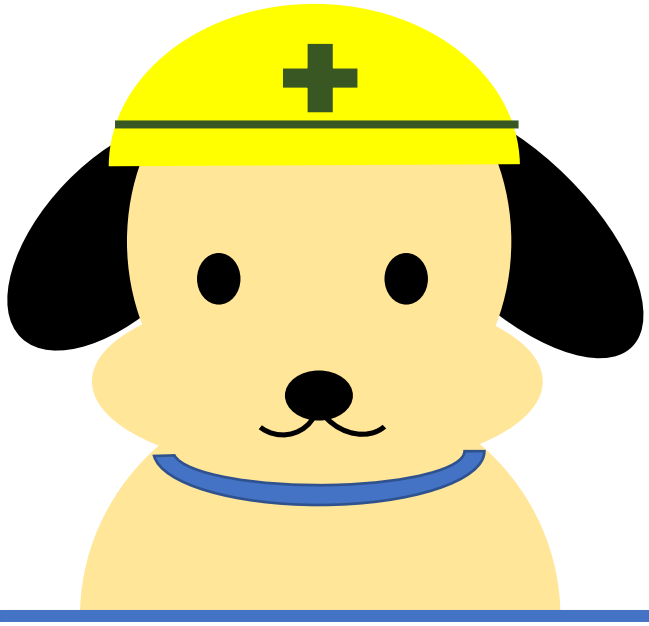
第２版

愛犬の名前

愛犬と飼い主のための防災手帳



飼い主のみなさんへ

災害は突然起こります。いざというときのために普段から備えておくことが大切です。この手帳にペットの情報をあらかじめ記入しておき、災害時にいつでも持ち出せるようにしましょう。

川越市

ペ　ッ　ト　の　写　真

ペットの特徴がわかる写真を
お貼りください。

飼い主とペットが一緒に写っている
写真をお貼りください。

写真を選ぶ際は、ペットの特徴がより
わかるものにしましょう。
また、飼い主さんと一緒の写真は
飼い主であることの証明にも役立つよ。



川越市マスコットキャラクター
ときも

ペットの個体情報①

名　　前	
犬　　種	
毛　　色	
性　　別	メス・オス
不妊・去勢手術	済・未
生年月日	年　　月　　日
体　　重	kg
マイクロチップ	有・無
ID No.	
鑑札番号	
特　　徴	
現在の健康状態	
既往歴	
必要な薬	
その他	

ペットの個体情報②

感染症予防対策		ごはん（種類・回数・量）
混合ワクチン 種類・接種日	種類 年　月　日	
狂犬病予防接種	年　月　日	散歩（回数・時間等）
フィラリア予防	年　月　日	
ノミ・ダニ予防	年　月　日	
駆虫薬投与	年　月　日	排泄
MEMO		□決められた場所でする。 □散歩中にする。 □その他（　　）

性格		
好　き	嫌　い	苦　手

連　絡　先

飼い主	氏　　名	
	住　　所	
	電 話 番 号	
	非常時（飼い主以外の預け先等）	
かかりつけ	動物病院名	
	住　　所	
	電 話 番 号	

【ペットが行方不明になったら】
ご自身で探すとともに、川越市保健所 食品・環境衛生課（049-227-5103）とお近くの警察署にすみやかに連絡しましょう。
また、無事に見つかった場合は、発見の連絡もお願いします。

【災害情報に関して】
川越市では、災害情報を提供する手段として、防災行政無線の放送や防災情報メール配信サービス等を行なっております。
防災行政無線の放送内容については、電話応答サービス（049-229-3450）で確認することができます。
その他の災害情報の提供については本市ホームページをご確認ください。

ペットの避難用品リスト

優先１【命や健康にかかわるもの】

- □ハウス・ケージ（移動・避難時の安全確保、逃走防止のため）
- □首輪・リード（鑑札・済票・迷子札付き）
- □普段から食べているフード・水、食器
  ※少なくとも５日分（できれば７日分以上）
- □普段使っている薬
- □排泄物の処理用品（ポリ袋等）
- □トイレ用品（ペットシーツ等）
- □寒さ・暑さ対策用品



優先２【情報】

- □この防災手帳（ペット自身や飼い主特定の情報等）
- □健康管理手帳（ワクチン、服薬等）

優先３【避難生活で必要なもの】

- □衛生用品（タオル・ウェットティッシュ・ブラシ・医薬品）
- □お気に入りのおもちゃ・おやつ
- □予備の首輪・リード・カラビナ
- □風呂敷・バスタオル
- □うちのコに特に必要なもの



[　　]

ペットの同行避難について

川越市内の避難所であれば、どの避難所でもペットを連れて避難することができます。

避難する場合には、必ずハウスやケージ等に入れて避難してください。
また、避難所には、ペット用の食料、備品等の備蓄はありませんので、飼養に必要なものは持参してください。

川越市内の避難所については
右の二次元コードで確認できます。
なお、**全ての避難所が開設されるとは限りません**ので、開設状況は市のホームページ等でご確認の上、避難するようにしてください。

【避難所における注意事項】

避難所では様々な価値観を持つ方が共同生活を営むこと、感染症予防等を考慮し、居住スペースへのペットの持ち込みは原則として禁止し、ペットの専用スペースにおいて飼養してください。

ペットと同行避難をしてきた際には、避難者カードとともにペット登録台帳を避難所運営スタッフに提出してください。なお、ペット登録台帳は避難所にて配布します。

ペットの管理（給餌や排せつ物の処理等）は、飼い主自らが責任を持って行ってください。

普段から備えておきたいこと

災害が起きたとき、**ペットが安全に避難するためには、まずは飼い主の安全確保が大切です。**
そのために普段から以下のことを備えておきましょう。

●まずは人が安全に避難できるために●

□本市ホームページや防災マップによる避難所の確認

□家具の固定、ガラスの飛散防止対策

□避難用品の準備

□家族間での連絡方法の確認

□ご近所との連携確認

●ペットが避難所で過ごすにあたり●

□日頃からハウスやケージに入ることに慣らす

□日頃からからだを触られることに慣らす

□「待て」や「おすわり」等の基本的なしつけ

□「おいで」や「来い」等の呼び戻しのコマンド

□人や他の動物を怖がったり攻撃的にならないように慣らす

□必要なワクチン接種、寄生虫予防・駆除

□マイクロチップの装着・首輪（鑑札・狂犬病予防注射済票、迷子札）により飼い主がわかるようにする